

消化器内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 大腸鋸歯状病変発生における腸管スピロヘータの関与についての検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 加藤 元嗣（光学医療診療部・准教授）

[研究の目的] 大腸腫瘍とスピロヘータ感染の関連を調べるため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

大腸ポリープまたは早期大腸癌の患者さんで、平成 15 年 1 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日の間に当院の所定の説明同意書の内容に同意し内視鏡治療を受けた方。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：手術時に切除された腫瘍の一部

（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：年齢、性別、居住地（都道府県と市町村）、既往歴、家族歴

疾患名、手術名

画像診断検査結果、病理診断検査結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院光学医療診療部

担当 加藤元嗣、間部克裕、大森沙織、大野正芳

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7867